

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	神奈川県警察本部		代表者名	直江利克
担当者部署	総務部情報管理課		連絡先電話番号	045-211-1212
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	田京 篤	連絡先E-mail
住所	231-8403 神奈川県横浜市中区海岸通2-4			

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	池田 昌人
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	DXというと、とにかくデジタルの技術やプログラム言語を用いた専門知識が必要というイメージであるが、そもそも自治体におけるDXは組織決定によりなされていくものであり、その過程で留意すべき点や導入後に配慮すべき点が重要となる。今回の「想いをカタチにするための『実現力』講座」は、プロジェクトをマネジメントすることやグループ間での意思疎通を図るために留意すべき点について説明がなされた。ことさらにデジタル技術の導入にこだわることなく、業務フローに内在する根本的な問題を解決していく必要性について、身近に感じられる事例を用いて伝えている点が良かった。
アドバイザーへの要望事項	DXを推進する上で直面する課題についての提案もなされたことから、引き続き講習会や研修の依頼に対応していただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年11月24日	講演(実地)	有	令和5年11月30日	1051
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時30分	17時00分	15
				活動時間（分）	195
3-2. 派遣場所	会場名	神奈川県警察本部	最寄駅	馬車道	
	所在地	横浜市中区海岸通2-4	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	神奈川県警察本部職員	25人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	警察業務のDX化に向けてデジタル化施策の導入が始まったばかりであり、県民の利便性向上や業務の合理化高度化といった目標に向けて推進方策や人材育成に課題を抱えている。 警察業務のDX化をイメージしたシステムの調達や欄に捉われない全体最適な視点で推進するプロジェクトマネジャー（DXリーダー）を育成するため、技術的な知識の習熟のみならず、チームとして成功体験を積み重ねていく必要がある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	一部の職員だけで進めるのではなく、リーダーとプロジェクトマネジャーと職員が一体となって課題を克服していく必要があることから、各カテゴリーごとに必要な知識や経験値の底上げを行い、DX化に前向きな組織となるような土壌を形成していく。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	① プロジェクトをマネジメントする上での留意点（①期待値 ②企画書 ③行動 ④想い） ② グループごとの意見集約や問題解決作業 ・想定に基づくイメージトレーニング（効果分析） ・マッシュマロチャレンジ（PDCA）	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	① ペーパーレス化を推進するための具体的方策について提案を受けたこと。 ② 庶務業務の一元化に向けて取り組む際の「分割損」という課題を認識したこと。 ③ バックオフィスの重要性を認識するため、可視化(数値化)や動機を促す施策が功を奏すること。 ④ 県民の利便性に向けたシステムの導入について、県民との接点を考察し評価軸の必要性を認識したこと ⑤ 女性が活躍する職場環境の構築を目的としたテレワークの整備に向けて舵が切れたこと。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	「何のためにDX化しようとしているのか」という命題が提示されたことから、組織内でも再考し方向性を見出した上で、その命題に対応するための講習会・研修会としたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添のとおり。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	県警察の運営重点に資するための具体的なDX化の推進。 3年後に、当県警察が全国警察の中でDXのリーディングチームとなること。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください
3-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

